

子どもだけじゃない 大人だけじゃない これはみんなの絵本

「いまなにをしているの？」
純粹に湧きあがる子どもの疑問。
それを私たち大人がどう伝えるのか。
きこえない子どもにはどのようにしたら
「亡くなる」「おわかれをする」
そんないのちの大切な場面を理解してもらえるのか。
そう考えていくと大人もきっと気づいていくはず。
見送るときに子どもをひとり
取り残すことになってしまっていないか？
そうした子どもの学びは、
大人の学びにも繋がってゆくはずです。

この絵本を手にとってみて

子どもにとってわかりやすい本でよかった。
また聴覚障害のことを知らない大人に対して聞こえない子どもに
必要な情報が載っていて使いやすいなと思った。 聴覚障害児保護者

法事に参加した時に、やはり具体的な内容が分からず、
なんとなくその場の時間をやり過ごした経験があり、
今回のえほんのような内容を知っていたら、
さらに良かっただろうなと感じました。
ろう・難聴の大人にとってもよい内容だと思います。 聴覚障害者当事者

音声言語以外の情報伝達が必要なお子さま達にとって
見える化は大事だと思います。
良いものに巡りあったと思いました。 言語聴覚士

こういったお寺からのアプローチする試みは今まで無かったので
読んでみて大変勉強になりました。
実際にお寺に聴覚障害者の方がいらっしゃった時にも
この絵本を見てもらいたいです。 僧侶



ご購入はこちらのQRコードを読みとりお申し込みページよりお願いします
または ehon.soushiki@gmail.com までお問い合わせください

